

1. 件名：電力事業者との国際規制物資使用届の運用に関する意見交換
2. 日時：平成30年7月12日（木）15：00～16：00
3. 場所：原子力規制庁 6階大会議室
4. 出席者
原子力規制庁
放射線防護グループ 放射線防護企画課 保障措置室
鈴木査察官、河本計量管理専門職、佐藤（文）計量管理専門職
電気事業連合会 原子力部 副長
東京電力ホールディングス株式会社 原子力運営管理部 燃料管理グループマネージャー 他2名
日本原子力発電株式会社 発電管理室 炉心・燃料サイクルGM 他1名
5. 要旨
 - (1) 発電用原子炉設置者が提出している国際規制物資（設備、核燃料物質）の使用の届出に関し、原子力規制庁、東京電力ホールディングス株式会社、日本原子力発電株式会社及び電気事業連合会との間で、核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律並びに国際約束に基づく手続きについて意見交換を行うとともに、今後の対応について協議を行った。
 - (2) 本日の面談を踏まえて、東京電力ホールディングス株式会社及び日本原子力発電株式会社は、必要な国際規制物資の使用の届出の提出手続きを近日中に行う旨の方針を示した。
6. 配付資料
 - ・なし